

ラジオのリスナーは何を求めているのか——インターネット時代における旧メディアの展開

氏名 番場樹

本論文では、ラジオリスナーとコミュニケーションをとっているラジオ番組の作り手、パーソナリティへのインタビューを通じて、リスナーが求めるものとは何なのかを考察していく。リスナーの存在意義を確かめるために、実際にリスナーと向き合ってラジオを作っている人たちに行ったインタビューに基づいて、リスナーのニーズをどう想定しているのかについて明らかにするためのものである。

リスナーはなぜラジオを聞くのか。それはパーソナリティからリスナーとして接してもらいたいからである。彼らは弱者のためのメディアに、自分の存在を受け入れてくれる場所を求めているのではないだろうか。